

滋賀県立高等学校再編計画（案）説明会 意見概要

<ひこね燦ぱれす>

- 日 時 平成24年(2012年)11月4日(日) 14:00~16:15
- 場 所 ひこね燦ぱれす (県民一般対象:参加者35名)
- 主な意見 ※ 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

- 地域としては、彦根西高校を残してほしいと思っている。再編計画は、統合すると言ってしまったから、何が何でも統合するというような案に感じる。
- 彦根西高校は126年の伝統がある。卒業生は2万人を超えており、彦根西高校を潰しますと言われても賛成できない。
- 学級数を減らすなという声は聞いてもらえたが、彦根西高校を潰すなという声は聞こえていないのか。増改築してまで統合する必要があるのか。彦根市民の圧倒的な声は、彦根西高校を潰すなということである。
- いくら表現を変えようと、彦根西高校がなくなることには変わりはない。あの場所になくなる。
- 彦根西高校の学びの共同体は、効果をあげている。生徒の多くは、彦根西高校に来て良かったと言っている。授業が分からないとき、共同学習で周りに聞くことができる。県議会では、「退学、転校する生徒が激減した。特別の生徒指導も減少している。学習意欲も出てきた。活気が出てきた。全校を上げての取組で、比較的短期間で成果を上げている。」と教育長が答弁している。新しい学校で彦根西高校の取組はできない。前向きで意欲的な取組を無視して統合するのか。
- 彦根西高校と彦根翔陽高校の耐震工事より、彦根翔陽高校の増築の方がお金がかかる。もったいないと思わないのか。
- 長浜高校は25億円、長浜北星高校は30億円かかる。当初、皆はお金がないから統合は仕方がないという思いが若干あった。今回は、建て替えて相当多くのお金を使うことになっている。
- 新しくなった校舎で、9学級に対応できるのか。体育館、ロッカー室などは大丈夫か。15億円より高くなる可能性もある。耐震工事だけなら8億円で済む。
- 彦根翔陽高校に今までの倍の子どもたちが通学して、安全面が確保できるのか。
- 再編は白紙に戻してほしい。今回の再編は、6~8学級の適正規模を超えている。5+4学級の単純な足し算ではダメ。埼玉県では9学級以上の総合学科があると聞いているが、その他の例はあるのか。
- 5+4で9学級を作ろうとしている。数字だけでよいのか。大規模校の切磋琢磨が子どもたちに必要なのか。小規模校でもそれぞれが輝くことが、魅力ある学校づくりにつながる。
- 6~8学級が適正規模と言うが、これでも大きい。全国の学級数の平均は5.5学級で、滋賀県の基準は大きい。6~8学級を超えて9学級の学校を作ろうとしているため矛盾が生じている。大規模校が当然という発想がおかしい。子どもが増えていくのに、統合ありきとしているからまずい。小規模校こそ教育効果が上がる。堀川高校は1学年6学級。総合学科の9学級は体をなさない。彦根翔陽高校は現在、同時開講で25の授業をしている。9学級になると45になると聞いている。破綻しないか。窮屈な教育課程になる。
- 総合学科として6学級が適正である。9学級で良い教育ができる見通しが無い。

- 平成 28 年と平成 29 年は、3校の生徒が同じ敷地で生活する。文化祭、体育祭、卒業式など大変になると思うが、どのように考えているのか。
- 1校に3校が2年間共存することについて、色々な矛盾が出る。学校行事、校長、教職員組織はどうするのか。1校に3校が共存した例が滋賀県にあるのか教えてほしい。
- 学校規模の問題でも、魅力と活力ある学校づくりでも、財政の問題でも、混乱をきたしている。白紙に戻して考えてほしい。少なくとも彦根では 15 年間子どもは減らない、増える。10 年間検討しても遅くない。35 人学級を本格的に議論してほしい。その立場からも統廃合を見直すべきである。
- 彦根西高校の跡地はどうするのか。
- 能登川高校の単位制は、全日制に籍を置いていて、友人関係が崩れたときは定時制へ、2年生は駄目だったが3年生になって全日制に戻れるなどの柔軟性はあるのか。
- 能登川高校の授業時間は夜間だけ短い。授業時間の短い授業を受けていても、単位認定されるのか。
- 長浜北星高校で福祉科を系列にする方が有効なのか。
- 長浜北星高校定時制の単位制は有効なのか。
- 彦根、米原地域は、募集定員より生徒数が多い。20～30 人オーバーすると親としては心配になるので、全員入れてほしい。
- 15 歳では自分の将来を決められない。普通科に行きたい生徒が多い。彦根から通学できる範囲は能登川が精一杯になる。その範囲で普通科が6学級減ってしまうことになる。
- 湖東地域の普通科は他地域より少ないが、さらに少なくなる。総合学科と普通科は目的が違う。
- 第2弾、第3弾の再編計画も考えているのか。
- 高校生一人当たりの予算は全国で 36 位だと思うが、再編すると上がるのか、横ばいになるのか、下がるのか。
- 説明会を保護者と一般に分けて行なっているが、一緒にすることによって議論が深まる。
- 説明会の資料は公正に出してほしい。例えば、中学生が約 6,000 人減少していると書かれているが、今後どうなるかは書かれていない。恣意的に数字が使われている。
- 地域の声を聴こうとしているが、トータルでは聴いていないため矛盾が生じている。白紙撤回にすべきである。
- 生徒の意見を聴いてほしい。この説明会をして終わりではなく、そこから始めないといけない。
- 10 年後を見据えた考え方をしてもらえなかった学校がある。障害のある子は2倍近くになっているのに、何の手当もしてもらっていない。館もない子どもたちがいるのに、統廃合にお金を回すことはおかしい。全体を見て考える必要がある。